

事業の概要

本事業は個別最適化教育を導入し、保健医療学部における教育の質的向上を目指す事業の展開を目的とする。本事業は以下の5つの項目から構成される。

事業実績の内容

令和5年度 → 令和8年度

基礎的 学習 能力の 獲得	<p>1-2年次</p> <p>① 基礎的学習 スキル教育</p>  <ul style="list-style-type: none"> ノートテイキング、アカデミックライティングに加え、予習・復習・自己学習の方法、ICTスキル教育、大学での学びなどについて講義 	<ul style="list-style-type: none"> 2024年4月4, 5, 8日に13コマ分実施。 2年生には年度初めにアドバンスセミナーを行い、1年次の振り返りを実施。
学修状況 の確認と それに 応じた 個別指導	<p>1-2年次</p> <p>② eポートフォリオ の構築</p>  <ul style="list-style-type: none"> システムを使用して、学修の記録を電子化 <p>③ 定期的な学修到達 度チェック</p>  <ul style="list-style-type: none"> システムを使用して、定期試験とは別に定期的に授業の進捗に合わせた確認テストやレポートを提示 <p>④ 個々の学生に合っ たフィードバック</p>  <ul style="list-style-type: none"> 学習到達度チェックで得られた結果から、 個々の学生に合わせたフィードバック 	<ul style="list-style-type: none"> システムを用いて、学修の振り返りに加え、特定の講義の理解度チェックを実施 単位未修得科目があった学生や学修に不安を感じている学生に対して、個別に指導するなどの機会を設けた。
臨床実習 での 情報共有	<p>2年次</p> <p>⑤ 大学教員・学生・ 臨床実習指導者の 三者間で個別最適 化教育</p>  <ul style="list-style-type: none"> システムを使用して三者間での情報共有 eポートフォリオや学習到達度チェックなどで得られた情報から、個別最適化された臨床実習を展開 	<ul style="list-style-type: none"> システムを臨床実習に導入するための説明会を開催 理学は臨床見学実習II（1週間）、作業療法学科では臨床評価実習で導入し、実習でも個別最適化教育の実現